

1 読み方を参考にして、次の漢文に送りがなをつけなさい。

- (1) 但見淚痕湿。
但だ見る淚痕の湿ふを。
- (2) 輕舟已過万重山。
輕舟已に過ぐ万重の山。
- (3) 疑是地上霜。
疑ふらくは是れ地上の霜かと。

基礎演習 4 漢字がなまじり文を参照して、返り点と送りがなをつけなさい。

- ① 聞一以知十。
一を聞きて以て十を知る。
- ② 人与吾千里馬。
人吾に千里の馬を与ふ。
二日に千里も走れる白馬
- ③ 不為兒孫買美田。
兒孫の為に美田を買はず。

4 読み方を参考にして、次の漢文に送りがなと返り点をつけなさい。

- (1) 少年易老学難成。
少年老い易く学成り難し。
- (2) 覆水盆不返。
覆水盆に返らず。
- (3) 有陰德者必有陽報。
陰徳有る者は必ず陽報有り。
- (4) 百聞不如一見。
百聞は一見に如かず。
- (5) 他山之石可以攻玉。
他山の石以て玉を攻むべし。
- (6) 士不可以不弘毅。
士は以て弘毅ならざるべからず。
- (7) 桃李不言下自成蹊。
桃李言はざれども、下自ら蹊を成す。
- (8) 一篇一詠膾炙人口。
一篇一詠人口に膾炙す。
- (9) 不知其能千里食也。
其の能の千里なるを知りて食はざるなり。

- (10) 瓜田不納履李下不正冠。
瓜田に履を納れず、李下に冠を正さず。
- (11) 孤極知燕小不足以報。
孤極めて燕の小にして以て報ずるに足らざるを知る。
- (12) 妨害治民者也。
民を治むるを妨害する者なり。
- (13) 如揮快刀断乱麻。
快刀を揮ひて乱麻を断つがごとし。
- (14) 聞大王有意督過之。
大王之を督過するに意有りと聞く。